

## 正 誤 表

誤	正
1. テキスト P. 33上から 19行目	
<p>プロポーザル方式による建設コンサルタントの入札契約方式を表1-2-5に示す。</p> <p style="text-align: center;"><b>表1-2-4 プロポーザルに関する通達</b></p>	<p>プロポーザル方式による建設コンサルタントの入札契約方式を表1-2-5に示す。 「建設コンサルタント業務等におけるプロポーザル方式及び総合評価落札方式の運用ガイドライン」（平成23年6月 調査・設計等分野における品質確保に関する懇談会）ではプロポーザル方式のタイプ「総合評価型」、「技術者評価型」がなくなりました。</p> <p style="text-align: center;"><b>表1-2-4 プロポーザルに関する通達</b></p>
2. テキスト P. 34下から 3行目	
<p>参考：「建設コンサルタント業務等におけるプロポーザル方式及び総合評価落札方式の運用ガイドライン」（平成23年6月）</p>	<p>参考：「建設コンサルタント業務等におけるプロポーザル方式及び総合評価落札方式の運用ガイドライン」（平成21年3月）</p>
3. テキスト P. 76 上から18行目	
<p>担当技術者が複数にわたる場合には、3名まで定めることができるが、担当技術者は照査技術者を兼ねることはできない。</p>	<p>担当技術者については、国土交通省の場合は3名まで定めることができるが、原則として共通仕様書による。 担当技術者は照査技術者を兼ねることはできない。</p>
4. テキスト P132 下から6行目	
<p>地域用件、地域貢献度等の訂正名評価方法等</p>	<p>地域用件、地域貢献度等の適正な評価方法等</p>
5. テキスト P152 上から11行目	
<p>「包括定期民間委託導入マニュアル」</p>	<p>「包括的民間委託導入マニュアル」</p>
6. テキスト P189 上から5行目	
<p>このため、ここでは同報告書の示す</p>	<p>このため、ここでは同報告書に示す</p>
7. 想定問題・解答 P1 上から9行目～12行目	
<p>（注）括弧内の問題数は平成21年度のもの。 これらの試験内容を見ると、事前に準備できるものが多くあります。そこで、これらの問題に対する事前対策について解説します。 なお、平成19～22年度に出題された試験問題は&lt;付録&gt;に掲載していますので参考にして下さい。</p>	<p>（注）括弧内の問題数は平成23年度のもの。 これらの試験内容を見ると、事前に準備できるものが多くあります。そこで、これらの問題に対する事前対策について解説します。 なお、平成21～23年度に出題された試験問題は&lt;参考&gt;に掲載していますので参考にして下さい。</p>